

#### 4 暗号技術及び認証機関の認知度、利用状況等について

##### (1) 暗号技術の認知度及び利用状況

- ・ネットワークを利用してデータ交換を行う際のセキュリティを守るための「暗号化」技術について、363社中、「知っているが、利用しない」とする企業が306社（84.3%）、「知っており、すでに利用している」とする企業が37社（10.2%）で、「知らない」とする企業は18社（5.0%）と、全体の約95%の企業がその存在について知っているが、現に利用している企業は10%にすぎないなど、「暗号化技術」については、認知度は高いが利用度は低い状況が表れている。
- ・また、利用していない理由については、306社中、「現在、利用を検討中である」とする企業が82社（26.8%）と、暗号技術の利用に向けての気運が見られる一方で、「必要性を感じない」とする企業が84社（27.5%）、「利用方法が分からない」とする企業が65社（21.2%）あり、情報セキュリティ対策の必要性及び情報セキュリティ対策における暗号技術利用の有用性等についての理解が十分でない状況が認められる。また、「多種多様な方法があるなど、利用が面倒である」とする企業も62社（20.3%）あり、仕様の標準化等利用しやすい暗号製品等の開発・普及が求められる。

問. ネットワークを通じてデータのやり取りを行う際にセキュリティを守るための「暗号化」技術が存在することをご存知ですか？

- ( ) ①知らない
- ( ) ②知っており、すでに利用している
- ( ) ③知っているが、利用していない

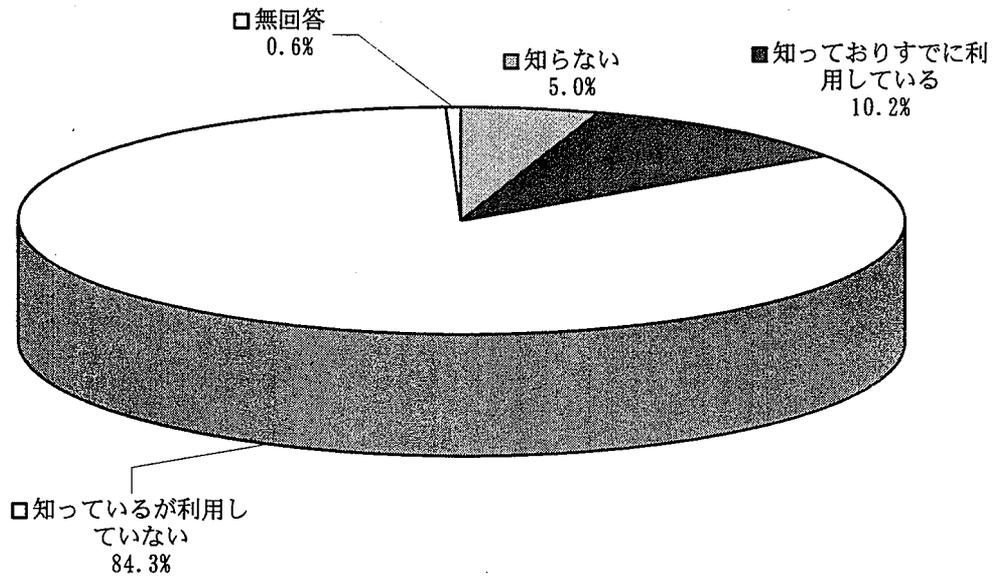
(1) 集計結果

Q1 暗号化技術の認知度	回答数	構成比1	構成比2
知らない	18	5.0%	5.0%
知っておりすでに利用している	37	10.2%	10.2%
知っているが利用していない	306	84.3%	84.3%
無回答	2	0.6%	0.6%
回答数	363		
回答対象社数	363		

構成比1…その選択肢を選んだ社数／総回答数（得票総数に対するその選択肢のシェアを示す。）

構成比2…その選択肢を選んだ社数／回答すべき対象社数（その選択肢の支持率を示す。）

(2) 構成比1 グラフ



問. 利用していない理由をお教えてください。下記のうち該当するものにいくつでも○をお付け下さい。

- ( )①必要性を感じない  
 ( )②暗号技術に信頼がおけない  
 ( )③利用方法が分からない  
 ( )④多種多様な方法があるなど、利用が面倒である  
 ( )⑤現在、利用を検討中である  
 ( )⑥その他 ( )

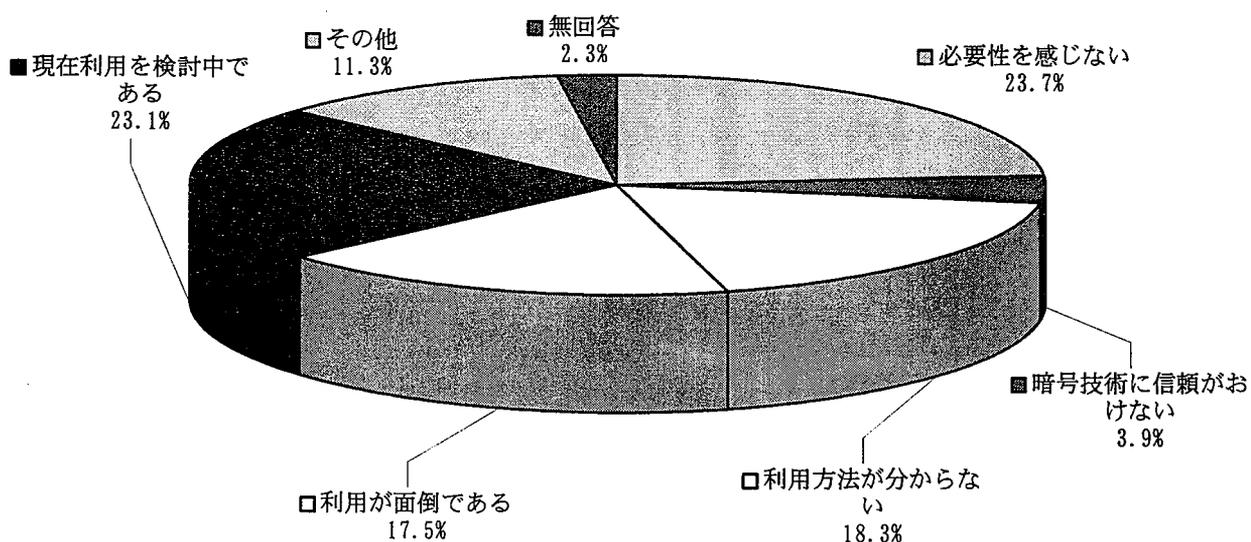
(1)集計結果

Q1-1 暗号化技術非利用理由	回答数	構成比1	構成比2
必要性を感じない	84	23.7%	27.5%
暗号技術に信頼がおけない	14	3.9%	4.6%
利用方法が分からない	65	18.3%	21.2%
利用が面倒である	62	17.5%	20.3%
現在利用を検討中である	82	23.1%	26.8%
その他	40	11.3%	13.1%
無回答	8	2.3%	2.6%
回答数	355		
回答対象社数	306		

構成比1…その選択肢を選んだ社数/総回答数(得票総数に対するその選択肢のシェアを示す。)

構成比2…その選択肢を選んだ社数/回答すべき対象社数(その選択肢の支持率を示す。)

(2)構成比1 グラフ



## (2) 認証機関の認知度、利用状況等

### ア 認証機関の認知度及び利用状況

- ・ネットワークを利用してデータの交換を行う相手を確認するためのサービスを提供する「認証機関」については、363社中、「知っているが、利用していない」とする企業が188社（51.8%）、「知らない」とする企業が155社（42.7%）、「知っており、すでに利用している」とする企業が19社（5.2%）となっており、認証機関については、過半数の企業が知っているものの、4割を超える企業が「知らない」と回答しており、その認知度は「暗号化技術」の認知度に比較してかなり低くなっている。
- ・また、利用していない理由については、188社中、「現在利用を検討中である」とする企業が、46社（24.5%）と、認証機関の利用に向けての気運が見られる一方で、「必要性を感じない」とする企業が52社（27.7%）あり、「なりすまし」を防止するための本人確認に係る認証機関の有用性についての理解が十分でない状況が認められる。  
また、「利用方法が分からない」とする企業が41社（21.8%）、「複数の機関があるなど、利用が面倒である」とする企業が28社（14.9%）もあり、互換性の確保等利用しやすい認証機関の整備が求められるところである。

問. ネットワークを通じてデータのやり取りを行う相手を確認するためのサービスを提供する「認証機関（認証局）」があることをご存知ですか？

- ( ) ①知らない
- ( ) ②知っており、すでに利用している
- ( ) ③知っているが、利用していない

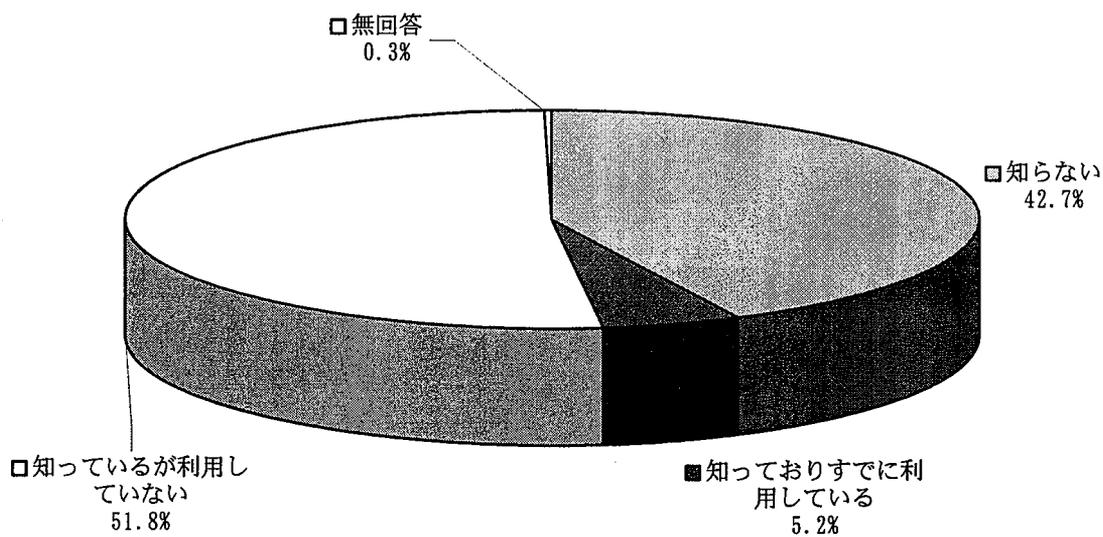
(1) 集計結果

Q2 認証機関の認知度	回答数	構成比1	構成比2
知らない	155	42.7%	42.7%
知っておりすでに利用している	19	5.2%	5.2%
知っているが利用していない	188	51.8%	51.8%
無回答	1	0.3%	0.3%
回答数	363		
回答対象社数	363		

構成比1…その選択肢を選んだ社数／総回答数（得票総数に対するその選択肢のシェアを示す。）

構成比2…その選択肢を選んだ社数／回答すべき対象社数（その選択肢の支持率を示す。）

(2) 構成比1 グラフ



問. 利用していない理由をお教えてください。下記のうち該当するものにもいくつでも○をお付け下さい。

- ( )①必要性を感じない  
 ( )②認証機関に信頼がおけない  
 ( )③利用方法が分からない  
 ( )④複数の機関があるなど、利用が面倒である  
 ( )⑤現在、利用を検討中である  
 ( )⑥その他 ( )

(1)集計結果

Q2-1 認証機関非利用理由	回答数	構成比1	構成比2
必要性を感じない	52	24.5%	27.7%
認証期間に信頼がおけない	8	3.8%	4.3%
利用方法が分からない	41	19.3%	21.8%
利用が面倒である	28	13.2%	14.9%
現在利用を検討中である	46	21.7%	24.5%
その他	31	14.6%	16.5%
無回答	6	2.8%	3.2%
回答数	212		
回答対象社数	188		

構成比1…その選択肢を選んだ社数／総回答数（得票総数に対するその選択肢のシェアを示す。）

構成比2…その選択肢を選んだ社数／回答すべき対象社数（その選択肢の支持率を示す。）

(2) 構成比1グラフ

